



エイボン女性文化センター

2009年6月

「エイボン女性年度賞 2009」 さまざまな分野で社会に貢献する女性の推薦公募を開始

エイボン女性文化センター（東京都新宿区／エイボン・プロダクツ株式会社が運営）では「the company for women-女性を応援する企業」との企業理念から、1979年以来毎年、社会のために有意義な活動を続け、めざましい功績をあげている女性を顕彰してまいりました。2009年度の受賞者選考にあたり、「時代」を的確に捉え、現代に生きる女性に夢と希望を与えるすばらしい女性候補者の推薦を、2009年6月1日から6月30日まで公募します。

「エイボン女性年度賞 2009」候補者推薦概要

- | | |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 対象 | 女性 |
| 2. 推薦方法 | こちら からダウンロードの上、必要事項を記入して下記に送付。 |
| 3. 問合せ | エイボン女性文化センター（平日 10:00～18:00）
電話：03 - 5353 - 9002 / ファックス：03 - 5353 - 9056 |
| 4. 推薦状送付先 | 〒163-1430 東京都新宿区西新宿 3-20-2 エイボン女性文化センター |
| 5. 締切り | 2009年6月30日（火）当日消印有効 |
| 6. 選考方法 | エイボン女性文化センター顧問委員の審査により決定
顧問委員*（敬称略）：井上 由美子 / 大熊 由紀子 / 川本 裕子
齋藤 光江 / 橋本 ヒロ子 / 古田 典子 |
| 7. 発表 | 2009年10月中旬 |

この件に関するお問い合わせ：

エイボン・プロダクツ株式会社

コーポレート・コミュニケーション部門 岩城 昌子

〒163-1430 東京都新宿区西新宿 3-20-2

Tel:03-5353-9391 / Fax:03-5353-9056

E-mail:masako.iwaki@avon.com

●掲載用電話番号 03-5353-9002

●掲載用ホームページアドレス <http://www.avon.co.jp>

「エイボン女性年度賞」とは

「エイボン女性年度賞」は、これからの時代を的確に捉え、社会のために有意義な活動をし、現代を生きる女性に夢と希望を与え、功績をあげている女性を表彰する賞です。1979年に開始し、今年で第31回を迎えます。同賞は、エイボン・プロダクツ株式会社が、1979年に女性の美しさ及び健康の向上や交流、社会的活動のサポートや促進を目標に設立した「エイボン女性文化センター」のプログラムです。

- 名称 「エイボン女性年度賞」
- 設立 1979年
- 趣旨 これからの時代を的確に捉え、社会のために有意義な活動をし、現代を生きる女性に夢と希望を与え、功績をあげている女性を表彰する。
- 各賞内容

エイボン女性大賞	特に活動の分野を問わず、社会的にめざましい活躍をし、立派な功績をおさめ、その年を代表する女性としてふさわしい女性に贈られます。
エイボン女性賞	特に活動の分野を問わず、社会的にめざましい活躍をし、社会に貢献している女性に贈られます。
エイボン女性賞	特に活動の分野を問わず、社会的にめざましい活躍をし、社会に貢献している女性に贈られます。

- 特長
 - ① 選考委員全てが女性であり、幅広い分野を対象に独創的な視点から審査を行っています。
 - ② 女性の功労と社会的視点に焦点をあてた、女性のための賞です。」
 - ③ 顕著な活躍や業績で広く知られた方ばかりでなく、目立たぬ分野で地道に努力を重ねてきた方、女性の新しい可能性を示唆する方の発掘にも力を入れています。
 - ④ 指名寄付団体に受賞者と同額を寄付します。これは受賞者の活躍を更にバックアップし、支えていくためのユニークな制度です。
- 受賞者数 第1回女性大賞の市川房枝さんから、昨年第30回女性大賞の小林純子さんに至る30年間に156名の方が受賞されました。
- 選考委員会 エイボン女性文化センターの6名の顧問委員で構成されています。今年は新しい顧問委員を迎えました。顧問委員は「エイボン女性年度賞」とともに「エイボンピンクリボンサポート」など、エイボンの社会貢献プログラムの選考・審査を担います。
 - 井上 由美子 (脚本家)
 - 大熊 由紀子 (国際医療福祉大学大学院教授)
 - 川本 裕子 (早稲田大学大学院ファイナンス科教授)
 - 斎藤 光江 (順天堂大学医学部内分泌外科助教授)
 - 橋本 ヒロ子 (十文字学園女子大学教授)
 - 古田 典子 (弁護士)
- 選考方法 候補者の選出は、オピニオンリーダーや公共機関・各種団体をはじめ、広く一般より推薦を募る一方、新聞・雑誌・放送などの情報を参考にしています。特にその年度で顕著な活躍をされた方、あるいは永年の地道な努力を結実された方、女性の新しい可能性を示唆する先駆的活動をしている方という観点から、情報・資料を収集・分析。これらをもとに、6名の顧問委員による選考委

員会を開き、厳正な審査を重ねた末、受賞者を決定しています

●副賞 賞牌

賞金（エイボン女性大賞は100万円、他の各賞は各50万円）

- 指名寄付団体 受賞者の活動分野の関係者及び協力者の今後の発展を願い、受賞者本人への副賞とは別に、各賞の副賞と同額を受賞者が指名する団体に寄付しています